

「FOOMA JAPAN 2025」出展のお知らせ

ユアサ商事株式会社（本社 東京都千代田区 社長 田村博之）は、「FOOMA JAPAN 2025」に以下の通り出展いたしますので、お知らせいたします。

【出展概要】

世界最大級の食品製造総合展である「FOOMA JAPAN 2025」では、食品工場が抱える製造プロセスの課題を解決するソリューションが集結します。ユアサ商事も、製造業における省人化・労働環境に関する課題解決ソリューションを軸に、AI/IoT/カーボンニュートラル/BCP・BCM など全方位からスマートファクトリー化を実現するソリューションを提案いたします。

今展示会で初出品となる開発ソリューション(参考出品)

瓶検査装置 F[ai]nd OUT BEX



ライン上に設置した3方からのカメラで瓶口と瓶底を撮影し、AI（良品学習）による検査でヒビ・割れ・傷を判定します。4000本/時間、瓶の大きさを問わず幅広い瓶検査が可能です。

飲料異物検査装置 F[ai]nd OUT SP



ライン上の瓶をローラーで高速回転させることで水流を作り出します。異物と泡の動きの違いをAIが検知し、製造の現場で異物混入がないかを測定します。1000～2000本/時間で異物検査が可能です。

昨今、飲料瓶のリサイクル需要が増加しており、リサイクル瓶使用の際のヒビ・割れ・傷の有無のチェック工程が必須となっています。瓶検査の省人・省力化のために開発したソリューションは、日刊工業新聞十大新製品賞ものづくり賞受賞のAI良品学習技術を使用しており製造現場への負担軽減、使いやすさを最大限に考慮しています。

省人化・労働環境改善を実現するソリューション例



ジオラマ展示

自律走行物流ロボット「THIRA ROBOTICS」

これまでになかった防水・防油を装備（条件による）傾斜エリアで走行可能なAMR。工場内の運搬作業の省人化に役立ちます。

ピッキング用自動搬送システム
「ツインピック」

今あるスペースをそのまま自動化できる実用新案取得のシステム
2種類のロボットを組み合わせることで物流課題解決に挑みます。



【その他の展示内容】

■ 次世代節電ユニット ecomo ■ 太陽光発電提案 ■ AI 標準動作監視システム ■ リスクセイバー-SC

【FOOMA JAPAN 2025 概要】

開催日時：2025年6月10日（火）～6月13日（金）10:00～17:00

開催場所：東京ビックサイト 東1～8ホール（東京都江東区有明3-11-1）

（詳細はこちらからご覧ください <https://www.foomajapan.jp/> ）

※ユアサ商事グループの出展ブースは東4ホール「4N-05」となります。

■会社概要

ユアサ商事株式会社 | YUASA TRADING CO., LTD. (<https://www.yuasa.co.jp/>)

所在地：東京都千代田区神田美土代町7番地

代表者：代表取締役社長 田村 博之

設立：1919年6月25日

事業内容：産業機器、工業機械、住設・管材・空調、建築・エクステリア、建設機械、エネルギー、その他
分野に関する製品販売やサービス提供

《本件に関するお問合せ先》

ユアサ商事株式会社 総合企画部広報グループ TEL:03-6369-1133 E-mail:souki@yuasa.co.jp